

日本かハワイか、どちらのウグイスになりたい？<5月27日(月)朝礼講話(教務)>

「5月10日～16日は〇〇週間でした。さて、何週間だったか知っていますか？」という問いかけから始まり、日本とハワイのウグイスにまつわる興味深い話をしてくれました。(〇〇週間の答えは「愛鳥週間」です。)

ハワイにもウグイスはいるのですが、ハワイのウグイスは、日本のウグイスのように「ホーホケキョ」ときれいに鳴けないそうです。しかし、ハワイのウグイスは、80年ぐらい前に日本からハワイに持ち込まれたそうなので、当時のウグイスは、ハワイでもちゃんと「ホーホケキョ」と鳴くことができていたはずですが、では、なぜハワイのウグイスはうまく鳴くことができなくなってしまったのでしょうか？

それは、日本とハワイの環境の違いが原因だそうです。日本には、春夏秋冬の季節の変化があり、ウグイスは、寒い冬には、少しでも暖かい場所、自分たちより強い鳥や他の動物たちから身を守ることができる安全な場所を探して、移動しなくてはなりません。いろいろな試練や困難があり、それを耐え抜き乗り越えた鳥だけが生き残ることができます。しかし、ハワイはいつも温かく、日本に比べて生活しやすい環境だそうです。そんな環境の中で、ハワイのウグイスはゆったりとした生活に慣れてしまい、困難に耐えようと、きれいな声で鳴こうという努力をしなくなってしまったようです。

さてみなさん、自分がウグイスになったつもりで考えてください。あなたは、暑さ、寒さをはじめとした厳しい環境の中で生活し、美しい声で鳴く日本のウグイスになりたいですか。それとも、ぬるま湯のような環境で生活し、中途半端な鳴き方しかできなくなったハワイのウグイスになりたいですか。



4年生がリーダーです！<5/22 ふれあい遠足説明会>

5月29日(水)の「ふれあい遠足」に向けて、4年生が1～3年生の教室で説明会を行いました。本校の「ふれあい遠足」は、1～4年生が同じ場所(今年度は、戸田川緑地公園)に出かけ、4年生がリーダーとなり、ふれあい班単位で行動します。説明会では、4年生が自分たちで用意したプレゼンテーションを使って、当日の行動や注意点を発表しました。どの顔もいつになく真剣で、緊張とやる気が伝わってきました。がんばれ、4年生！



どろだらけになっちゃった！<5/27 苗植え体験(5年)>

今年度は、プールの西側にある台形の田んぼをお借りして苗植えの体験をしました。最初に農協の方のお話を聞いてから、裸足になって田んぼに入りました。田んぼの土のぐにゆったりとした感触に悲鳴を上げている子もいました。苗植えも最初はぎこちない手つきでしたが、だんだん手際よく植えることができるようになりました。尻もちをつく子もなく無事終了。秋の稲刈りまですくすくと育ててほしいと願っています。

